



暖冬と言われるこの冬。立春を迎え、ますます暖かな陽射しを感じるようになってきました。それでも本来は寒さの厳しい2月です。時には冷え込む日もあり、寒さ対策はやはり欠かせませんね。新型コロナウイルスのニュースが連日放送され、その感染の脅威やインフルエンザ、感染性胃腸炎もあり、まだまだ油断できません。しっかり予防し、対策をしていきましょう。

最近、保育室がにぎやかになってきました。泣き声でにぎやかなことはもちろんありますが、子どもたちの話しことばが格段に増えてきました。言葉がはっきりしなかった子どもが急にはきはき、すらすらと話したり、ことばの数が増えてきたりすると「成長したな～」とじーんとしてしまいます。喃語の子どももたくさん「むにゃむにゃ」話しています。にぎやかになった保育室で、ほほえましい会話を聞き、子どもたちの成長を嬉しく思う毎日です！

### 《 2月の保育目標 》

- ・身近な自然に触れながら寒い時期を健康に過ごせるようにする。



### 《2月の予定》

- 3日（月）節分の会  
誕生会
- 7日（金）身体測定
- 13日（木）不審者対策訓練
- 20日（木）避難訓練



### 〈スキンケアについて…3カ条〉

冬の乾燥した空気はデリケートな子どもの肌には大敵です。放っておくと、かゆかゆ、かさかさになってしまいます。「こまめに、丁寧に」日常的なケアをしてあげてください。

- ①たっぷり保湿する
- ②清潔を保つ
- ③刺激を少なくする（直接肌に触れる衣類は綿素材がおすすめ）

\*かき傷、出血がある場合は、早めに皮膚科受診をするようお願いいたします。

### 子どもの情緒の発達について

幼い子どもでも情緒はしっかりと育っています。

- ・1歳頃には、結果を引き起こすための頑張りが現れ、目標を達成することで達成感が得られるようになります。また、頑張ったことを褒められて喜ぶようになり、親子で喜び合う共感関係が深まります。
- ・1歳半頃には、達成感や褒められることを通して自信が育ちます。何かをすると褒められることがわかり、お手伝いなどをしようします。
- ・2歳になると、自信から自我が育ち、自己主張が現れ、何が良いことかだんだんわかるようになります。じっくり話を聞き、不安感情を貯めずに発散させ安心感を感じられるようにすることが大切になります。

